

## 日本史 サンプル問題

I 次の文章を読み、下の問いに答えなさい。

戦後の日本経済は、1950年代半ばから70年代初頭までのあいだに飛躍的に成長した。「高度経済成長期」と呼ばれるこの時期は、日本社会の大きな変動期でもあった。

技術革新によって主に第二次産業で生産性が向上し、それにとまって労働条件が改善された。㉔「日本的経営」と呼ばれる特徴が確立するのもこの頃である。加えて、労働組合の力強い要求もあり、労働者の賃金は安定して上がり続けた。他方で、都市部へ人口が流出し、農業人口は減少の一途をたどっていたが、㉕政府の施策や兼業農家の増加によって、農家は所得を増やしていた。

こうして、日本人の全体的な傾向として、生活にゆとりが出たため、㉖生活家電が普及し、レジャー産業や、マス・メディアが発達した。㉗雑誌の発行部数が伸び、小説がこれまで以上に広く読まれるようになった。生活のゆとりは、大学進学率の向上としても表れたが、大学の大衆化は学生の不満を高めることにもなった。この不満は、1960年代の後半から70年代の初頭にかけて、㉘若者たちの異議申し立て運動として噴出し、多様な人びとが集まる大きな運動になっていった。

高度経済成長には負の側面も存在した。過疎化の進行、都市環境の悪化、㉙公害などがそれにあたる。そして、1970年代以降の日本社会は、その対応に追われることになった。

問1 下線部㉔「日本的経営」の特徴として最も適当なものを三つ書きなさい。

問2 下線部㉕に関連して、1961年、農業構造改善事業に多額の補助金を出すという法律が制定されました。その法律の名前として正しいものを書きなさい。

問3 下線部㉖に関連して、この時期に普及した「三種の神器」と呼ばれる生活家電は、家事労働や娯楽のあり方を変えていきました。「三種の神器」の組み合わせとして正しいものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 白黒テレビ・電気洗濯機・電気掃除機
- イ 白黒テレビ・電気洗濯機・電気冷蔵庫
- ウ カラーテレビ・電気冷蔵庫・クーラー
- エ カラーテレビ・電気冷蔵庫・電気炊飯器

問4 下線部㊦に関連して、高度経済成長期のマス・メディアで数多くの連載を持ち、のちに「国民作家」と呼ばれるようになる作家の組み合わせとして正しいものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 芥川龍之介・夏目漱石
- イ 芥川龍之介・松本清張
- ウ 司馬遼太郎・松本清張
- エ 司馬遼太郎・村上春樹

問5 下線部㊦に関連して、この時期に異議申し立て運動の主役になった若者たちは、戦後の「第一次ベビーブーム」の世代であり、「団塊の世代」とも呼ばれます。具体的には、1947年から49年までの3年間に生まれた人びとを指します。では、なぜ1947年から49年までの期間に、それより前の時期と比べて、新生児の数が飛躍的に伸びたのか、考えられる理由を40字以内で述べなさい。

問6 下線部㊦に関連して、公害のうち、熊本県水俣市における水俣病とは、何が原因で、どのような経路を経て人体に危害を与えたのか、50字以内で述べなさい。

問7 以下のア～エの高度経済成長期の出来事を、年代の早い順に並べ、記号で答えなさい。

- ア 日韓基本条約の調印
- イ 岸信介内閣の退陣
- ウ 東京オリンピック
- エ 日本万国博覧会

## 日本史 サンプル問題 出題意図

高度経済成長期における日本社会の変動に関する問題である。主に人びとの生活の歴史的变化に焦点を当て、暮らしという日常的側面から歴史をたどる視点を問うた。

## 日本史 サンプル問題 解答例

- 問1 年功序列（賃金）（制）、労使協調（主義）、終身雇用（制）（※順不同）
- 問2 農業基本法
- 問3 イ
- 問4 ウ
- 問5 第二次世界大戦の終結により、兵士を含む多くの人びとが日本社会に復帰したため。（38字）
- 問6 工場廃液に含まれていた水銀が不知火海の魚類を通して人体に入り、神経をおかした。（39字）
- 問7 イ・ウ・ア・エ（※この順序で完答のみ正解とする）